

チャイナ・ロード(愛称 西遊記)の運用状況

チャイナ・ロード(愛称 西遊記)
追加型投信／海外／株式

2019年2月14日

中国政府が従来の労働集約型産業から知識集約型産業へと経済の軸足を移す中、中国国務院が2017年7月に公布した「次世代AI(人工知能)発展計画」が、今あらためて注目されています。

本レポートでは、「次世代AI発展計画」の下、中国政府の支援を得ながらAI関連産業をリードすることが見込まれるテクノロジー企業、ならびに当面の運用方針についてご報告します。

【中国のAI関連企業のご紹介】

● Baidu/バイドゥ/百度：自動運転

バイドゥ社は、検索エンジン「百度(baidu.com)」を運営する中国のインターネット検索サイト企業で、同社の株式は米国市場に上場しています。

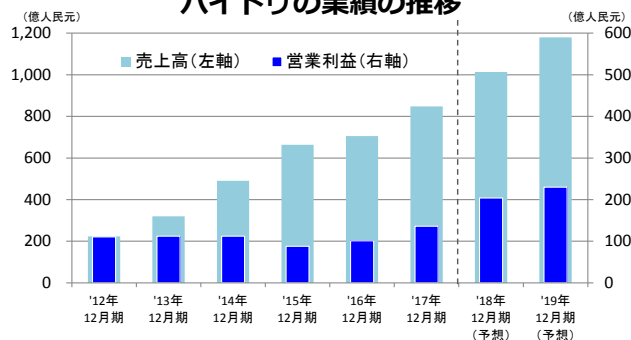
同社は、検索プラットフォームの開発を通じて築き上げた技術力を活かし、自動運転車やAI、クラウドコンピューティングなどの新分野の開発にも積極的に取り組んでいます。自動運転車に関しては、これまで米国のインテルやエヌビディア、ドイツのBMW、中国の北京汽車など国内外の企業と協力関係を構築してきました。BMWとは、公道での自動運転を成功させており、同社は中国の自動運転車の開発において最も先行していると言えます。

● Alibaba/アリババ/阿里巴巴：スマートシティー

アリババ社は中国のeコマース企業で、バイドゥ社と同様に現在米国市場に上場しています。B2Bサイト「アリババドットコム」、B2Cサイト「天猫(Tモール)」、C2Cサイト「淘宝网(タオバオ)」、決済サービス「支付宝(アリペイ)」など様々なサービスを提供しています。

同社は、圧倒的なシェアを有するeコマースから得られるビッグデータや、それらを支えるクラウドコンピューティングの基盤を活用して、製造業のスマート化・高度化を実現しようとしています。また、個人消費者や中小企業に対してより整備されたデジタル金融環境を提供しようとしています。

バイドゥの業績の推移



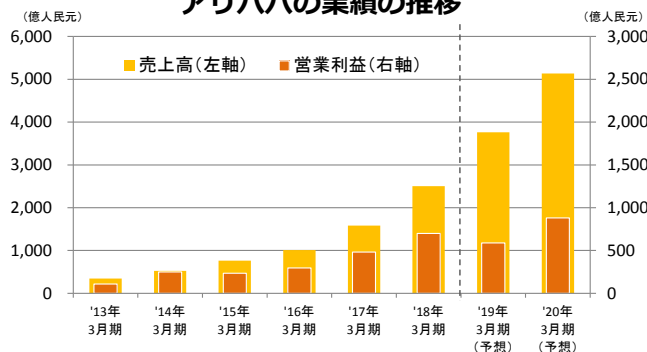
(出所) Bloombergより岡三アセットマネジメント作成

アリババの深セン市オフィス「阿里センター」



(出所) 筆者撮影

アリババの業績の推移



(出所) Bloombergより岡三アセットマネジメント作成

本資料における銘柄紹介は、情報提供を目的とするものであり、個別銘柄への投資を推奨するものではありません。

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

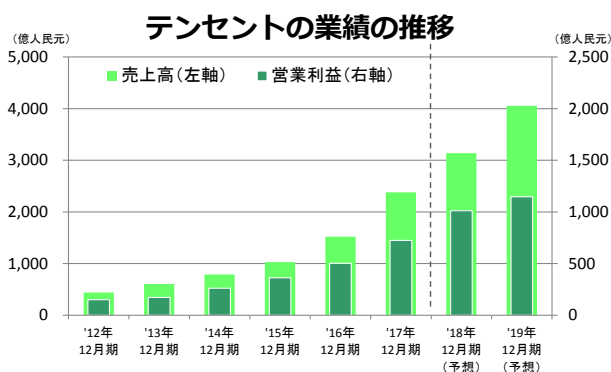
■本資料は、「チャイナ・ロード(愛称 西遊記)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

チャイナ・ロード(愛称 西遊記)
追加型投信／海外／株式

●Tencent/テンセント/騰訊：ヘルスケア

テンセント社は、インスタント・メッセージ「QQ」やスマートフォン向けメッセージアプリ「微信／WeChat」などのサービスを提供することにより、大きな顧客基盤やブランド力を築き上げた総合ネット企業で、現在香港市場に上場しています。

同社は、QQやWeChatのユーザーに対してプレミアムコンテンツやオンラインゲームのアイテムなど、より付加価値の高い課金サービスを提供することで収益を伸ばしてきました。同社は今後、これら以外にも「ヘルスケア」「スマートシティ」「トランスポート」の分野で事業を展開すると見られています。ヘルスケア分野に関しては、アプリを活用した健康診断や病院の予約、医薬品の購入などが可能になることにより、ユーザーはより便利なサービスを受けられると予想されます。



(出所) Bloombergより岡三アセットマネジメント作成

テンセントはヘルスケアのアプリ開発にも注力

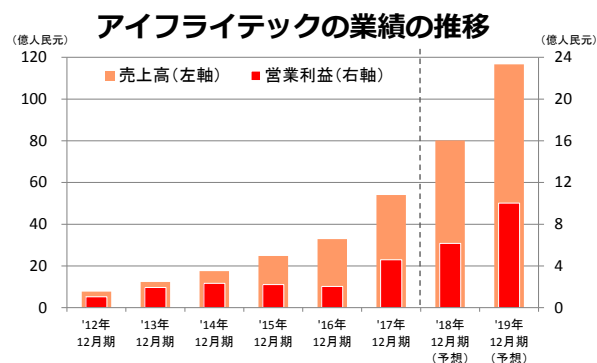


(出所) テンセント社にて筆者撮影

●iFLYTEK/アイフライテック/科大訊飛：音声認識

アイフライテック社は、AIを用いた音声識別技術を専門とし、ソフトウェアやチップの開発も行う中国のテクノロジー企業で、現在深セン市場に上場しています。

同社は、音声AI産業において中国国内のリーダー的存在と言われています。音声合成や音声識別、口語翻訳、言語処理などの分野で世界的にも高水準の技術を有しており、同社の技術は現在、自動車製造や医療、金融などの分野で使われています。



(出所) Bloombergより岡三アセットマネジメント作成

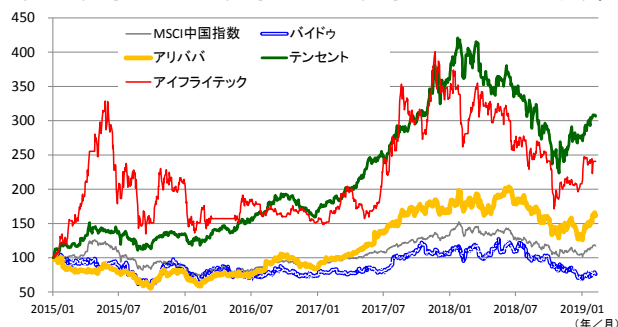
●SenseTime/セnstタイム/商湯科技：顔認識

セnstタイム社は、AIを用いた顔認証技術を有する非上場企業です。顔に関わる膨大な画像データの分析能力は、中国の広大な監視システムに貢献していると言われるほか、ゲームやスポーツ、小売りなど幅広い産業でも今後活用されると見られています。中国政府は、2030年までに自国をAIの分野で飛躍させることを目指しており、同社はその目標に向けて最先端を走る企業群の一角であると位置付けられています。

本資料における銘柄紹介は、情報提供を目的とするものであり、個別銘柄への投資を推奨するものではありません。

上場4社の株価推移

(2015年1月2日～2019年2月8日、2015年1月2日を100として指数化)



※ MSCI中国指数はMSCI Inc.が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所) Bloombergより岡三アセットマネジメント作成

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「チャイナ・ロード(愛称 西遊記)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

チャイナ・ロード(愛称 西遊記)
追加型投信／海外／株式

【当面の株式市場見通しと運用方針】

今後の中国・香港株式市場は、引き続き貿易摩擦を巡る警戒感が残るものの、政府の財政・金融政策による景気刺激効果が2019年前半に表れ、景気減速懸念が後退するとの期待を背景に、戻りを試す展開が続くと予想します。マクロ面に関しては、足元において実質GDP成長率や自動車販売などの減速が見られるものの、中国当局による預金準備率の引き下げやインフラ投資に対する積極的な支援、各種税制改正などを受けて、年央には景気が底打ちに向かうと予想します。株式市場では、中国経済の持ち直しを先取りする動きが強まると考えます。

当面の運用は、鉄道建設分野において2019年に計画を上回る固定資産投資が実行されるとの期待が高まると予想されることから、資本財株を買い増す予定です。また、中国における5G(第5世代移动通信システム)通信網の整備加速や、AI関連産業の発展による恩恵が見込まれるテクノロジー株を買い付ける予定です。一方、年初来で株価が大幅に上昇した消費財株や銀行株の利益確定売りを行う方針です。

運用状況（作成基準日 2019年2月12日）



ファンドデータ(2月12日現在)	
基準価額(円)	8,394
残存元本(百万口)	3,030
純資産(百万円)	2,543
組入比率(%)	95.0
短期金融商品その他(%)	5.0
組入銘柄数	98

ポートフォリオ構成比率(2月12日現在)	
中国株マザーファンド	70.8%
中国A株マザーファンド	26.5%

市場別構成比率(2月12日現在)	
香港株	61.4%
上海A株	19.2%
米国預託証券(ADR)	7.9%
深センA株	6.5%
短期金融商品その他	5.0%

※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。 ※分配金再投資基準価額は、2012年12月28日を起点として算出しております。
※分配金は1万口当たり、税引前です。 ※組入比率、市場別構成比率はマザーファンドを通じた実質組入比率です。
※小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100にならない場合があります。

以上
(作成：運用本部)

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「チャイナ・ロード(愛称 西遊記)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

チャイナ・ロード(愛称 西遊記)
追加型投信／海外／株式

チャイナ・ロードに関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、中国の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」があります。その他の変動要因としては「流動性リスク」、「カントリーリスク」があります。
- 中国A株投資における主なリスク（回金遅延リスク、税制リスク）
※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがあった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.24%(税抜3.0%)
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
換金手数料：ありません。
信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.20%

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
運用管理費用（信託報酬）
：純資産総額×年率1.944%（税抜1.80%）
- その他費用・手数料
監査費用：純資産総額×年率0.0054%(税抜0.005%)
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を信託財産でご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社

(受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれております。)

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融 商品取引業 協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○		○
岡三オンライン証券株式会社	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
アーク証券株式会社	関東財務局長(金商)第1号	○			
阿波証券株式会社	四国財務局長(金商)第1号	○			
岩井コスモ証券株式会社	近畿財務局長(金商)第15号	○		○	
臼木証券株式会社	関東財務局長(金商)第31号	○			
株式会社SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
香川証券株式会社	四国財務局長(金商)第3号	○			
寿証券株式会社	東海財務局長(金商)第7号	○			
篠山証券株式会社	近畿財務局長(金商)第16号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
静岡東海証券株式会社	東海財務局長(金商)第8号	○			
上光証券株式会社	北海道財務局長(金商)第1号	○			
荘内証券株式会社	東北財務局長(金商)第1号	○			
高木証券株式会社	近畿財務局長(金商)第20号	○			
内藤証券株式会社	近畿財務局長(金商)第24号	○			○
ばんせい証券株式会社	関東財務局長(金商)第148号	○			
播陽証券株式会社	近畿財務局長(金商)第29号	○			
二浪証券株式会社	四国財務局長(金商)第6号	○			
益茂証券株式会社	北陸財務局長(金商)第12号	○		○	
むさし証券株式会社	関東財務局長(金商)第105号	○			○
楽天証券株式会社	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
相生証券株式会社	近畿財務局長(金商)第1号	○			
愛媛証券株式会社	四国財務局長(金商)第2号	○			
三京証券株式会社	関東財務局長(金商)第2444号	○		○	
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	○			
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○
武甲証券株式会社	関東財務局長(金商)第154号	○			
(登録金融機関)					
株式会社荘内銀行	東北財務局長(登金)第6号	○			
株式会社筑邦銀行	福岡財務支局長(登金)第5号	○			
株式会社千葉興業銀行	関東財務局長(登金)第40号	○			
株式会社福邦銀行	北陸財務局長(登金)第8号	○			
株式会社琉球銀行	沖縄総合事務局長(登金)第2号	○			

＜本資料に関するお問合わせ先＞

フリーダイヤル **0120-048-214** (9:00～17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)